第Ⅱ期金沢マラソンＰＲ隊　活動報告書

1.　目　的

国内外のマラソン大会にて金沢マラソンＴシャツを着て大会開催をＰＲする。

2.　調査対象期間

平成２６年２月～４月

3.　隊員数　２３１名

年齢別内訳　（人）

	１０代	２０代	３０代	４０代	５０代	６０代	７０代	合計
男性	１	１１	２８	７０	５０	１８	２	１８０
女性	０	３	１２	１６	１３	５	２	５１
合計	１	１４	４０	８６	６３	２３	４	２３１

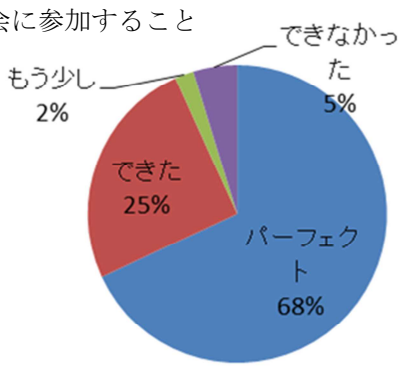
地区別内訳　（人）

	市内	市外	県外	合計
男性	５７	３６	８７	１７９
女性	２５	９	１７	５１
合計	８２	４５	１０４	２３１

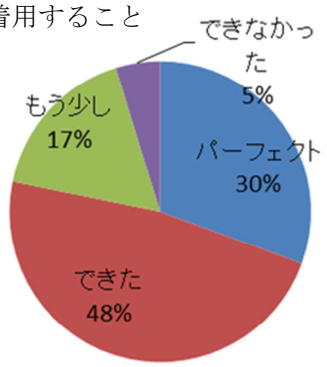
4.　任務達成度（自己評価）

※調査人数１４７名／２３１名中

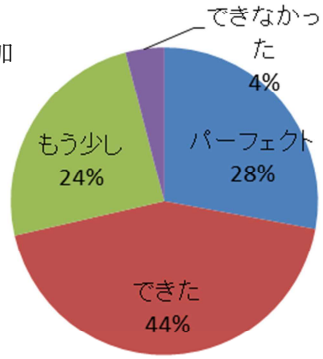
①金沢マラソンＴシャツを着てマラソン大会に参加すること



②日頃の練習や、日常生活においても積極的に着用すること



③金沢マラソンの開催日、制限時間、参加人数等の開催概要を広くＰＲすること



５．参加したマラソン大会（平成２６年２月～４月）　※調査人数１４７名／２３１名中

開催日	大会名	人数	開催日	大会名	人数
2/2	別府大分毎日マラソン	1	3/23	能登和倉万葉の里マラソン	41
2/9	北九州マラソン	2	3/23	小郡ロードレース大会	1
2/11	出雲くにびきマラソン	2	3/23	板橋シティマラソン	9
2/16	熊本城マラソン	2	3/30	佐倉朝日健康マラソン	2
2/16	おきなわマラソン	1	3/30	穂の国豊橋ハーフマラソン	1
2/16	京都マラソン	13	4/1	ボストンマラソン	1
2/22	ベジタブルマラソン in 立川	2	4/6	日立さくらロードレース	1
2/23	東京マラソン	13	4/6	あやはしロードレース	1
2/23	海と緑のランニング	2	4/6	吉川なまずの里マラソン	3
2/23	読売犬山ハーフマラソン	6	4/6	さが桜マラソン	2
2/23	浜寺公園ハーフマラソン	1	4/6	福井駅前マラソン	20
3/2	三浦国際市民マラソン	3	4/12	戸田・彩湖フルマラソン	3
3/2	篠山 ABC マラソン大会	2	4/13	掛川新茶マラソン	3
3/2	静岡マラソン	9	4/13	南アルプス桃源郷マラソン	1
3/2	立川シティハーフマラソン	6	4/13	横浜ロードレース	1
3/9	名古屋シティマラソン	6	4/13	大阪府チャレンジ登山大会	1
3/9	大山登山マラソン	1	4/13	ロンドンマラソン	1
3/9	名古屋ウィメンズマラソン	11	4/20	春一番伊達ハーフマラソン	1
3/9	TAKASUKICIT はるな梅マラソン	2	4/20	長野マラソン	11
3/9	川崎ハーフマラソン	1	4/20	かすみがうらマラソン	12
3/16	サンポ古河はなももマラソン	3	4/20	とくしまマラソン	2
3/16	多摩川・春らん RAN マラソン	2	4/20	米山山麗ロードレス	1
3/16	さいたまシティマラソン	2	4/20	志摩ロードパーティハーフマラソン	3
3/16	月例よこはまマラソン	1	4/20	恵那挟ハーフ	1
3/16	鳥取マラソン	1	4/20	神奈川国際マラソン	1
3/16	京都ロードレース	1	4/27	魚津しんきろうマラソン	10
3/16	ABC 万博マラソン	1	4/27	佐渡トキマラソン	1

延べ人数 207 名

６．ＰＲの成果やエピソードなど

○T シャツを見て「金沢マラソンがんばれ！」と声援をもらい励みになった。
○夫婦で T シャツを着て走ったら目立って PR できた。
○２０１５年に北陸新幹線開通ということで、特に県外のランナーの方から「参加したい」と言ってくれて嬉しかった。
○Facebook、個人のブログ等で県内外のランナーに金沢マラソンを紹介した。
○所属クラブや、ジム、練習等で T シャツを着たら他のランナーによく声を掛けられ、PR 効果を感じた。
○大会のスタート会場で金沢マラソンについて質問され、日時や参加人数、制限時間等に答え PR できた。
○金沢マラソンの参加権は、「先着」か「抽選」かが気になっているランナーが多かった。
○T シャツを着て走っている隊員と励まし合いながら併走した。
○T シャツを着て走っていると、金沢の代表で走っているという気持ちになり会心のレースができた。

７．金沢マラソンＰＲ隊としてマラソン大会に参加し、運営や応援等で感じたこと

【運営】
○ゼッケンにニックネーム（有料）をつけて走るとランナーも沿道の応援も盛り上がる。
○スタート会場のトイレを多く設置し、待ち時間を少なくしてほしい。
○金沢の特産品、グルメ、宿泊券が当たる大抽選会はとても魅力的。
○参加賞はご当時限定のものだと満足度が上がる。
○「金沢」というブランドを掲げて開催し、「おもてなし」の質と量を高める。
○大会はコースが良くても、終わった後の手荷物の受け渡しや、更衣室などで大会の印象がかなり変わる。最後は気持ちよく帰れるように運営してほしい。
○ボランティア役員には徹底した教育と、マナー違反のランナーに注意ができるような指導力を身につけてもらいたい。

【応援】
○沿道の学生による応援はとても元気になる。
○和太鼓演奏の力強い音は遠くからも聞こえ、励まされる。
○スタートからゴールまで途切れない沿道の応援はとても嬉しい。
○沿道に応援メッセージが書かれたプラカードに励まされた。

８．金沢マラソンをより広くＰＲするためのご意見・ご提案等

○ＰＲ隊を増員する。
○他大会で金沢マラソンのＰＲブースを出展する。
○今年秋のプレ大会に関しての情報を早めにテレビや、新聞等に掲載して盛り上げていく。
○「ランナーズ」等のランニング雑誌でＰＲ広告し、特集記を掲載する。
○金沢マラソンのゲストを早めに決めて、広告塔として活動してもらう。
○帽子、タオル、ボールペン、付箋等のＰＲグッツを作る。
○金沢マラソンのロゴの入った年賀状を作る。（石川県は年賀状を１番多く出す県で有名）
○ＰＲ隊複数で集まり、他県のマラソン大会やＰＲイベントに参加する。